

社協だより

ONAGAWA

お互いの
思いやり

みんなが幸せ

Everyone has equal Treatment
皆が平等な治療を受けること

お互いに助け合う、
人とのつながり
できないことをできようになり

きぼう

たすけあい 近所づきあい 人との助け合い

人と人との繋がり
助けること、
共に助け合い、楽しく生き

おとなで協力しあっている社会を
つくりあげること

楽しんで

感謝する事だと思う

愛

お互いに助け合うこと みんなの助け合い

Love each other.
Love God.
Play each other.
愛し合い
神を愛し
互いに助け合い
あそぶ。

思いやり

そして、バリアフリー

人とのつながり

共に生きる

人の立場にたて、一語も考えあが
る思いやり、やさしい心かな。

思いやり

みんながおなじなんだでうけるこ
とができること。

愛 創造

おとなの
たすけ合い

みんなの幸せを

共同体

祈って行動すること

乐于助人

人を思いやれるじ

助け合い

皆でささげば
生活とすま

生活の一部

和り集

人に優しくすること

和と輪

元気

今の自分を

つくりあげてきたもの

あたり前の事

Subsidized surgery and
treatment bills.

心を豊かにするもの

工作つくり

幸せ

愛

互相援助

助け合い

一人の力で愛で、痛みが川となり大海に
流れて一人の幸せが皆の幸せに

支えあふことが大切

おんはをいつにする

家族が幸せに
生きて行くためのもの

共 助

幸せを共有すること

幸福の素

お仕事

community with
well-being people.
幸せな人々と共に生きること

心をつなぐこと

お互いに認め合う

愛

笑顔で生きる

癒し

エネルギーの

安心

わたしにとってふくしとは？

2019年2月23日（土曜日）まちなか交流館を会場に行われた福祉フ
ォーラム「ごちゃまぜ大会」（主催：女川町社会福祉協議会）。

会場の一角に「あなたにとって福祉とはコーナー」をもうけ、来場いた
いた方々それぞれが思う福祉を書いていただきました。

そこから見てきたのは、誰もがそれぞれの言葉で、自分らしく福祉をつ
かんでいる、ということでした。温かく、多様で豊かなイメージあふれる福
祉の言葉をみなさんもぜひ感じて、考えてみて下さい。

「あなたにとって福祉とは何ですか？」

4

APRIL 2019

2019年2月23日（土曜日） 福祉フォーラム「ごちゃまぜ大会」 （主催：女川町社会福祉協議会）

ごちゃまぜに多様な人々が集い、お互いの違いや強み・弱みを認め合うことで、誰もが差別されず、支え合い、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりに繋がっていくことを感じるイベントになりました。

満腹亭福助の落語「長短」

永楽会デイサービス利用者と
女川潮騒太鼓轟会の太鼓演奏

女川子ども司書の福祉絵本読み聞かせ
「どんなかんじかなあ」

渡波手話勉強会の手話コーラス

つばくろ会酒井孝正会長の活動説明

鈴木御代さんの弁論
「私たちが『障がい者』と呼ばないで」

伊東寿子さんの踊り「岸壁の母」

きらら女川のパフォーマンス

熊野神社氏子総代会の獅子振り

宮ヶ崎四つ葉会の認知症理解の寸劇
「おばあさんのまぼろしー！」

阿部桃菊さんの民謡「津軽数え唄」

つばくろ会鈴木行雄副会長の閉会スピーチ

ジュニア・リーダー・サークルうみねこ「輪投げ」



遊び体験コーナー(将棋・オセロ・工作)



ぱんぶきんふれあい会
「ふまねっと体験」



石森すまえさんの
昔遊びコーナー



女川町身体障害者福祉協会のお餅つき



鈴木驍さんの塗り絵展示



宮元伸成さんの女川写真展示



つばくろ会の活動展示



うみねこ園の作品展示



子育てサークル「羊と猿」
乳幼児おさがり服提供

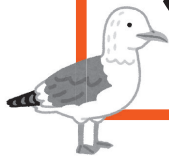


女川高等学園の販売コーナー



女川小学校3年生の福祉学習成果物の掲示





うみねこ園だより

・アトム通貨

うみねこ園ではすっかり2月の恒例行事となっているアトム通貨を使っの食事会。今年度も、梅丸新聞店さんのご協力により利用者さんたちが作成した新聞バッグに対していただいたアトム通貨と、地域や保護者の方々から寄せていただいたアトム通貨で開催することが出来ました。

今回はハマテラスにある「Gozainn」さんを利用させていただきました。ステーキや天丼など思い思いのメニューを選び、満面の笑みで頬張る利用者さん。うみねこ園を飛び出し、いつもと違う場所での食事を満喫しました。

また、翌日には「おちゃっクラブ」さんでおやつにソフトクリームも。自分たちが頑張った成果をお腹いっぱい味わったのではないのでしょうか。



このお肉、格別！

・音楽に触れる

去年の社協だより9月号に掲載したクリニカルアートでお世話になっている浅野さん。実は音楽療法士の資格も持っていられるということで、11月より音楽を使ったプログラムも行っていていただきます。

「おはようのうた」からはじまり、「てあそび」・「発声」・「季節の歌を歌おう」・「合奏」・「リズムトレーニング」・「呼吸法」と様々なプログラムを通して、歌ったり、手や体を動かしたり、太鼓がわりにテーブルを叩いたり…。不思議と「音楽」の力に体内が揺さぶられるような感覚を覚えます。浅野さんの言葉と音楽で利用者さんがいきいきと心の底から音楽を楽しんでいる様子が印象的です。

楽しい時間は短く感じるようで、いつもあっという間に最後の「さようならのうた」を迎えます。

今後もこの音楽療法とクリニカルアートを交互に行っていただく予定です。



みんなで「てあそび」♪



音色に合わせて♪

ボランティアセンターだより4月号

■ボランティア入門講座を行いました！■

3月2日（土）ボランティア入門講座を行いました。既に登録されているベテラン2名、30年度に新規登録された4名、この入門講座で新たに登録していただいた2名、あわせて8名の受講者に恵まれました。

活動の実践に移る前に知っておきたい基礎知識や、昨年度女川町内で行われた様々な活動から学んいただき、今後のさらなる活躍が期待されます。今年度も入門講座を実施いたしますので、ボランティア活動に興味がある方はぜひ受講して下さい。参考に今回の入門講座のメニューを紹介します。

1 講話「福祉とは、ボランティアとは何か」

福祉とは「みんなが幸せであるために必要なこと」として、ボランティアを福祉の仕組みの一つに位置づけ、ボランティアとは、自発性・社会性・創造性・無償性という4つの定義から、「自分の意志で（自発性）社会をよくするために（社会性）自ら考えた活動を（創造性）無償で行う行為（無償性）」と理解いただきました。

2 女川町内ボランティア活動の実践紹介

30年度に女川町内で行われた様々なボランティア活動の写真をごらんいただきました。活動が多種多様であることと、活動者も学生のような若い世代から90歳の高齢者まで多様な立場で、それぞれの持ち味を活かして活動していることを知り、誰でも参加できる身近なもののだと理解いただきました。

3 傾聴の基礎を学ぶ

依頼者等、人と関わるうえで必要になるボランティアの基礎技術「傾聴」の基礎を学んいただきました。傾聴（けいちょう）とは「耳を傾けて、熱心に聴くこと」で、それ自体がボランティアの活動メニューにもなっている重要な技術です。相手の言うことを否定せず、表情・アイコンタクト・あいづちなど会話の態度を意識するだけでも、安心して話しやすい雰囲気を作り、日常生活にも活かせることを学んいただきました。

4 演習「支え合いカルタ」

さまざまな支え合いの形をカルタにして、ゲーム形式で楽しく福祉について学んいただきました。さまざまな困りごとを読み札にして、取り札の中から解決策を探し出す福祉のカルタです。

（例）読み札（問題）「お金がなくて、食べ物も無く、困っている」⇒
取り札（答え）「社会福祉協議会に相談する」



車イス操作の体験

5 演習「車イス操作体験」

代表的な福祉用具である車イスの介助方法は慣れていないと、いざというとき適切に操作できず、事故の危険性もありますので、ボランティアの基礎技術として基本操作を学んいただきました。乗車の手順から、段差の越え方まで、介助する側・乗る側を交互に体験することで、相手の身になった関わり方を意識していただきました。

6 ボランティア適性診断

診断シートの33個の設問に「はい／いいえ」で答えていただくことで、なるべくその方の志向に沿った活動を紹介できるようにするものです。

《設問の例》

力仕事は苦ではない	掃除するのは苦ではない
何でもやってみたい	黙々と作業するのが好き
子どもが好き	人と話すのは苦ではない
人に教えられる趣味がある	面白いことが好き

4月6日（土曜日）地域医療センター敷地内の桜並木整備ボランティアを募集します！

堀切山法面の芝桜「We Love 女川」の植栽や長岡市との交流等、女川町へのさまざまな支援活動に尽力されたフェニックス救援隊主催で、地域医療センター敷地内の桜並木の草刈り・整備活動が行われます。

ご協力いただける方はボランティアセンターまでご連絡ください。

日 時	4月6日（土曜日）13時～17時
集合場所	おちゃっこクラブ横の広場
持ちもの	軍手・飲料・（※あれば）草取り用具
主 催	フェニックス救援隊

インフォメーション

皆様の善意に感謝申し上げます

皆様から頂く寄付金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。今後とも、皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

寄付金(敬称略)(1月11日～2月10日受付分)(単位:円)

行政区	氏 名	金 額
	女川町地域医療センター リハビリテーション室	5,760
東京都	(株) ブ リ ッ ジ	25,000

町内設置の自動販売機販売手数料を寄付いただきました。

氏 名	年 額
コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	12,969
株 式 会 社 伊 藤 園	1,511

ゆぼっぼ健康講話 『何でも健康相談会』

日 時 4/16(火)・5/21(火) 16:00～17:00

場 所 ゆぼっぼ2階休憩室

毎月第3火曜日は、女川町地域医療センター医師が健康に関する相談に応じます。

当日は、健康相談会にお越しいただいた方

入浴料500円→250円 と お得に入浴できます。

みなさん、ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

女川温泉ゆぼっぼ TEL.0225-50-2683

(営業時間: 9:00～21:00)

※町民バス回数券フロントにて好評発売中!

夜間無料法律相談会

今月は、法テラスの日に伴い夜間無料法律相談を開催します。日中に相談が困難な方はぜひ御利用ください。

夜間相談実施日時

17日(水)・24日(水) 16:30～19:30

場所: 法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1 コミュニティセンター西側)

※無料法律相談には要件がございます。

※事前予約の方が優先となります。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL 050-3383-0009

(受付: 平日9時～17時/相談: 平日10時～16時)

健康教室 ふまねっと運動 参加者募集中!

「ふまねっと」とは、50センチ四方の「あみ」をふまないように歩く簡単な運動で、どなたでもご参加いただけます。運動のあとは皆で楽しくお茶っしています!

■場 所: 女川町まちなか交流館多目的室A

■時 間: 午前10時～12時

■申込み: NPO法人ぱんぶきんふれあい会

■日 程: 下記までお問合せ下さい

■参加費: 100円

☎0225-53-5331 (担当・菅野)

女川高等学園カフェ開店情報

女川高等学園敷地内の白亜館にて、生徒たちによるカフェが行われています。生徒たちの実習を兼ねて、一般開放されていますので、ぜひみなさんお誘い合わせのうえ、お越し下さい。

4月はお休みないただき、5月以降の金曜日に営業を予定していますが、学校行事や授業の都合で開店しない場合がありますので、開店時に校門に掲げるのぼりを目印にして下さい。

学園特製焼き菓子「ブイボール」とのセット100円でドリンクメニューを提供しています。スターバックス店員の指導による本格的な接客と居心地の良い店内で、くつろぎのひとときをお過ごしください。

営業時間 午前10:00
～11:30

場 所 女川高等学園
「白亜館」

開店予定日 5月以降の金曜日



校門のぼりが開店の目印です!

精神障がい者のための コミュニティサロンKAI(カイ) 利用者募集中!

コミュニティサロンKAIでは、石巻市穀町(石巻駅より徒歩5分)の建物の一室にて、精神障がい者の方々の集いの場をもうけ、週4～5日活動しています。

基本的にフリースペースとなっており、個人に合った自由な過ごし方ができる空間となっています。そのほか、月数回いろいろなイベントを開催し、メンバー同士の交流が深められるよう、スタッフがお手伝いしています。

女川町内でも月に一度出張サロン活動を行っていますので、まずは気軽にお問い合わせ下さい。

対象者 石巻市・女川町・東松島市に住所があり、精神科に定期的に通院されている方

連絡先 石巻市穀町11-29
石巻地域総合生活支援
センター内(担当: 村田)
☎0225-93-2924

